

平成 23 年度地区懇談会(富岸地区)議事録(概要)

平成 23 年 10 月 18 日(火)老人憩の家 富久寿園 出席者数 19 人

事前質問:西富岸川の雑木伐採について【担当:管理G】

回答:都市整備部長

- ・9月、河川管理者の道に改めて状況の確認と要望に行ってきた。河川内の草刈りは、予算の制約もあり、河川機能の障害にならないのであれば草刈りは難しいとのこと。
- ・道には、地元の皆さんに草刈りを行ってもらい、その費用を道が負担する『市民団体協働のまちづくり事業』というものがある。市が窓口となっている。手続きが煩雑だが市がサポートする。
- ・年内に道や自然保護団体とも話し合い、新年度に向けて、年明けに市連合町内会に報告・協議したい。
- ・市も水害対策が重要と考えるので、町内会の皆さんのご意見を伺いながら道に強く要望していきたい。

意見:

- ・自然や動物を失わせる伐採ではなく、流水の確保が必要。自然保護団体の考え方は我々とはかなり違う。
- ・雑木が生い茂っていると、不法投棄されやすい状態になるし、現に海の方に流れずにゴミやヘドロがたまっている。若汐の家付近も見してほしい。

回答:都市整備部長

- ・今回の意見も含めて道に要望する。

事前質問:除雪対策について【担当:土木G】

回答:都市整備部長

- ・除雪業者に極力路面の雪を除くよう毎年指導しているが、ほとんどの市街地は堆雪場所が十分確保できない現状で、除雪機械の規模や性能、積雪・道路形態・路面状況によっても、仕上がりに差がでる場合もある。
- ・雪置き場として協力を得られる空き地があれば、情報提供していただきたい。
- ・市も、軽自動車でパトロールするなど努力している。雪置き場の排雪などを実施し交通の支障とならないよう努めてまいりたいと考えている。

意見:

- ・仕上がりは、業者の誠意の問題。道路パトロールで見てもらえると分かる。
- ・業者名を公表すれば誠意ある仕事をしてくれるのでは。除雪車が行って戻ってくると良いが、行きっ放し。公平にやってほしい。

回答:都市整備部長

- ・毎年強く指導しているが、町内会の意に沿わないことになり申し訳ない。
- ・軽自動車でパトロールするなど市も努力している。雪捨て場の情報提供をお願いしたい。

意見:

- ・栄町の帝国酸素付近に入口部分が私有地の道路がある。冬は除雪車が入らない。市は私有地の除雪はしないと云う。
- ・付近の住民は高齢者ばかりで、冬は救急車も入れないし、行き止まりで袋小路になっている。持ち主と市で何とかしてもらえないか。

事前質問:道道の拡幅工事に伴う横断歩道及び信号機の設置について【担当:市民サービスG】

回答:市民生活部長

- ・以前から要望を続けている案件。公文書を持参して、警察へも要望を続けている。
- ・道道上登別室蘭線拡幅工事の第1期工事は、今年3月末に終了し、高齢者などが横断する場合、大変危険な状況。

- ・今年3月・6月にも警察へ現状確認を行った結果、公安委員会へは要望済みであり、今後は道路拡幅による車両の通行量や歩行者に利用人数などを調査して検討していく旨の回答があった。

意見：

- ・見通しは如何に。道路が広くなり、明らかに状況が変わっている。アンデルセンからも高齢者が渡り切れないとの話がある。

回答：市民生活部長

- ・見通しは警察から教えてもらえない。私も身をもって状況を承知しているので、要望を続けていく。

情報提供: 地域とともに描くまちづくり

説明：市長

- ・ペーパーはひとつの考え方で、12月18日までに市を抜きしに絵に対する皆さんの意見を出してほしい。
- ・この地区の公共施設は、若草つどいセンターや鷺別公民館など、どんな大きさの施設の規模が良いのか、老人憩の家を無くして新施設に集約するという考えもあるかも知れない。
- ・3月までに一度は、皆さんと絵の中の具体的な課題を市と意見交換したい。
- ・平成24年度はどう話し合っていくかを決めていければと思う。

地区連合町内会：

- ・会館の有無で町内会の活動が変わる。支所的なものや図書館、子育ての機能もない。2カ月の間とか3月までとか我々も真剣に考えてみたい。